

宇和島城を盛り上げる



小笠原昭奈
善家 真菜
指導者

沖 柳川 長尾
慶人 遼太 起条

1. なぜ研究しようとしたか

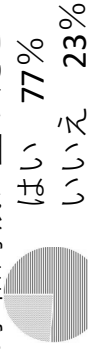
まず、宇和島城には価値の高い建造物が多くもつと有名になるべきであると感じたから。さらに、宇和島をより盛り上げる観光資源として宇和島城が現存十二天守であること、その歴史の重みがPRに生かせるのではないかと思うたから。以上の二点が宇和島城を研究しようとするきっかけとなる。

2. 宇和島市商工観光課への取材

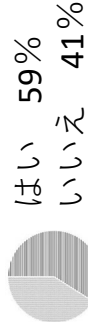
現状として、イベントを行うときは人が多く来るが、普段の観光として訪れる方が少ない。しかし今お城ブームが来ており、年間を通しての来場者は増えている。そこで、私たちはそのブームに乗り、長期間・かつ定期的ににお城に来てもらえるようなイベントを企画したいと考えている。

また、宇和島城が現存十二天守に数えられていること自体を知らない人が多いことも挙げられる。その認知を向上し「知る人ぞ知る」、というようなキャッチフレーズを設定し、より多くの人に愛されるお城にしたいと考えている。

Q. 宇和島城に登ったことはありますか？



Q. 宇和島城が国の重要文化財で、現存十二天守に数えられていることを知っていますか？



天字 宇和島市営いやま	9,949	125.2
伊字 宇和島博物館	24,611	192.8
宇字 宇和島市営闘牛場	6,184	125.3
南字 宇和島市営闘牛場	1,480	420.9
南字 宇和島市営闘牛場	543,947	215.6
南字 宇和島市営闘牛場	43,489	121.2

校内アンケート27人

3. 研究の方法

- ・パンフレット作り
宇和島市役所が作成したパンフレットを参考に、宇和島城をメインテーマとしたパンフレットを作る
- ・長期間のイベントを開催する
市役所によると、宇和島お城祭り開催時に宇和島城に登る人が通常時より1000人程度増えるが、それ以外のイベントではあまり増えないため、もっと観光客が増える長期間のイベントを開催する
- ・目標人数：お城まつり三日間で延べ6千人なので延べ1万人を目指す

4. 今後の課題

他県の城をメインテーマとしているイベントを参考に、宇和島だからこそできる宇和島ならではの、イベントを提案する。イベントの集計・分析をして観光客の増加を図る。また、ポスター、パンフレットの作成である。既存のものに手を加えるのではなく、宇和島城だけをPick upした自分たちだけのオリジナルのものを作成したい。イベントのない通常日の観光客を増やす。イベントの内容としては、〇〇周年記念イベントなどを考えている(例：90年前の1934年に国宝に指定された)。市と共同してアンケートを分析し、専門家から助言を得ながら、幅広い年代の方に楽しんでもらうように企画する。